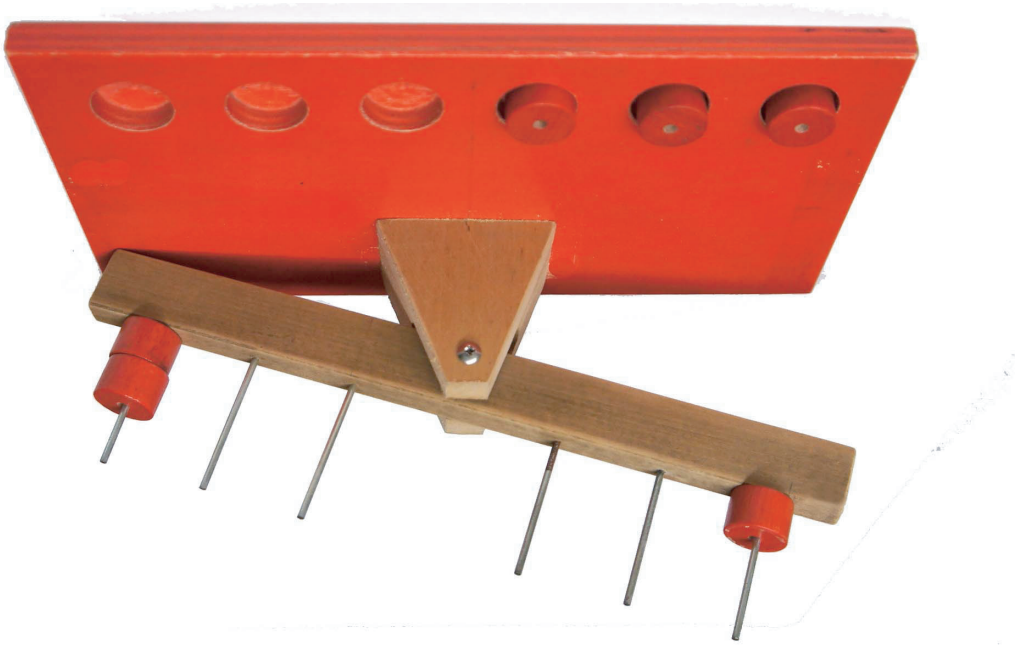

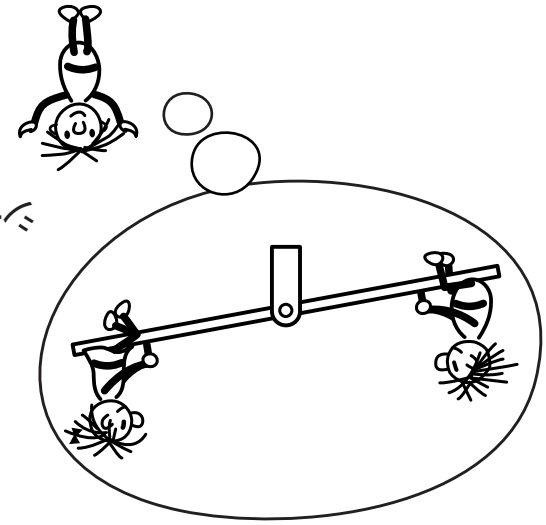

シーソーばかりで あそぼう。

シーソー秤で遊ぼう
天秤ばかりの実体験
2978 © Adeamland

1)特定教具(写真)を出し、自由に遊ばせる。
2)いろいろな玉の置き方で遊んでみせる。
3)特に知識としてまとめる必要はなし。
4)「なにかみたいだね」「シーソーみたいだ」などとシーソーとの仕組みの類似性を印象づけるとよい。

a)子どもにとって秤は重さを量る道具である前に応答性のある玩具である。
b)重い方が下がることの了解の先行体験となる。さらにはテコの原理のイメージ性を伴った先行体験ともなる。

Date ／
Note
評